

平成 26 年度 地域密着型金融の進捗状況について

平成 26 年度の地域密着型金融の進捗状況は以下のとおりです。

○中小企業の経営支援に関する取組状況

(1) 創業・新規事業開拓の支援

- ①中小企業経営力強化支援法に基づく、経営革新等支援機関の認定（以下、認定支援機関とする）を受け、創業補助金等の対応を行いました。
- ②創業支援専用商品の「とうしんサポートローン」や山口県中小企業制度融資である起業化支援資金などを活用して、創業および新分野へ進出される方の支援を行いました。
- ③防府市と締結した創業支援個別協定に基づき、地場産業の維持や雇用の拡大の実績を図りました。
- ④日本政策金融公庫との創業分野の連携に基づき、協調融資など創業者のニーズにワンストップで対応しました。

(2) 成長段階における支援

- ①「山口県しんきん合同ビジネスフェア」を開催し、企業展示コーナーによるフリー商談会やバイヤーとの個別商談会を行い、取引先企業の販路拡大・業容の拡大に向けて支援しました。（平成 26 年度開催分 成約件数 2 件）
- ②不動産担保・個人保証に過度に依存しない事業性融資商品として「ステップ」、「ジャンプアップ」及び「これ・ええねえー」の推進を図りました。

(3) 経営改善・事業再生等の支援

- ①認定支援機関として、信用保証協会と連携して「経営力強化保証」を積極的に活用し、経営改善・事業再生に向けた資金供給を行いました。
- ②他の金融機関、外部専門家、外部機関等と連携を図り、経営改善・事業再生等の支援を行いました。
 - ・「山口県中小企業支援ネットワーク」を活用した取組み
 - ・「山口県中小企業再生支援協議会」との連携
 - ・「やまぐち産業振興財団」との連携
 - ・国土交通省の「地域建設産業活性化支援事業」の活用
 - ・経済産業省の中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（「よろず支援拠点」、「ミラサポ」）を活用した経営支援のサポート
 - ・経営コンサルタントや税理士など外部専門家を活用した経営改善支援
 - ・「山口県経営支援センター」と連携した「経営改善計画策定支援事業」への取組み

③農業経営アドバイザーおよび動産評価アドバイザーの配置

地域金融機関として中小企業・小規模事業者の多様化するニーズや成長分野への支援に対応するため、農業経営アドバイザーおよび動産評価アドバイザーの資格取得に積極的に取組み、農業経営アドバイザーを本部1名、営業店2名、また、動産評価アドバイザーを本部1名、営業店1名配置いたしました。

今後は、アドバイザーが中心となって農業分野への支援および「6次産業化」への積極的な取組みを推進するとともに、新たな融資手法に取り組むことで地域経済の活性化や金融円滑化に貢献してまいります。

○地域の活性化に関する取組状況

地方公共団体が策定および推進する「地方版総合戦略」を支援するため、本部関係部門と営業店長で構成する「地方創生支援委員会」を設置して支援体制を整備し、地域の活性化や地域経済の発展により一層取組むこととしました。